

チャペル週報

希望はわたしたちを欺くことはありません。
わたしたちに与えられた聖霊によって、
神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。
(ローマの信徒への手紙 5:5)



2007 5 28 ~ 6.1 No.7
関西学院宗教センター

チャペル・スケジュール

時間 10:35 ~ 11:05 場所 各学部チャペル

- 5月28日(月) 神 松山健作(神4)
経 経済と人間 篠原久(経済学部教授)
-
- 5月29日(火) 院 水野隆一(神学部教授)
神 David Wider(宣教師)
文 田淵結(宗教主事)
社 キリスト教とわたし English Chapel 信岡章人(日本聖公会司祭)
法 音楽チャペル ゴスペルクワイア Power Of Voice
経 舟木讓(宗教主事)
商 音楽チャペル ハンドベルクワイア
総 中條道雄(総合政策学部教授)
-
- 5月30日(水) 神 満仲弘(M1)
社 キリスト教とわたし 真鍋一史(社会学部教授)
法 Christian Morimoto Hermansen(宣教師)
経 経済と人間 春井久志(経済学部教授)
商 中道基夫(宗教主事代行)
理 「新しい学生生活のために」大村克己(理工学部担当課長)
総 Paul Hays(総合政策学部教授)
-
- 5月31日(木) 神 岸本光子(大阪暁明館病院伝道所チャプレン)
文 大西和明(総合教育研究室事務長)
法 音楽チャペル ゴスペルクワイア Power Of Voice
経 経済と人間 小林伸生(経済学部准教授)
商 English Chapel Richard Stinson(宣教師)
総 長峯純一(総合政策学部教授)
-
- 6月1日(金) 神 加島美佐(M1)
文 宮田洋(名誉教授)
社 } 社会学部・経済学部学部合同チャペル 場所:社会学部チャペル
経 }
理 「揺れる想い - 2人の学生の話し」松木真一(宗教主事)
-

ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:20~8:40 於:ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

6月1日(金) 法学部のために 長岡徹
総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40~ 於 宗教主事室

風に思う空の翼、輝く自由、Mastery for Service...

田 淵 結

最近関西学院大学総合教育研究室が公表した『関西学院大学卒業生調査報告書』(2007年3月)によると、1950年以後2005年までの5年毎の卒業生へのアンケートで、校歌『空の翼』を歌えるかという設問に対して「少し歌える」という回答も含めて90%が歌えると答えている。しかし気になるのは、2000年度卒業生の回答では「まったく歌えない」が21.6%、2005年では少し減って16.3%、その数字が大きくなっている。さて、このチャペル週報を手にしておられる皆さんはどうでしょう。

関西学院卒業生である山田耕笹のそのメロディーは、関西学院が上ヶ原に移転して大学を創設して新しい時代に向かって歩もうとする思いを響かせています。山田の友人であった北原白秋の歌詞も、「若きは力ぞ」と学生たちにあふれる生命力を歌い上げるのです。そしてその歌詞には、一見するだけではまったくキリスト教的な表現や用語も見られないようでありながらしっかりと聖書的なメッセージが刻み込まれ、キリスト教主義学園関西学院の歌となったのです。

「風に思う」の「風」という言葉は、旧約ヘブル語で言うと最初に人間が土の塵から創造されたとき、その主なる神がその鼻に吹き入れた「いのちの息」と同じ単語です。さらに新約聖書では、最初期のキリスト教が伝道を世界に向かって開始する原動力になった事件、ユダヤ教の祭りである五旬節の日に使徒たちの上に聖霊が降るという体験(キリスト教ではペンテコステという祝日として祝われ、今年5月27日の日曜日でした)の中心となる「聖霊」とも同じ意味のギリシャ語なのです。人間が、自らのうちに風(神の息=聖霊)を感じるとき、その生きる目標をより鮮やかに意識し、その方向に力強く歩みだすことができる、そのための力としての神の働きを、「風」という言葉は持っているのです。

関学のキャンパスにたたずみながら、そこに吹く風を感じる時、それはさわやかな季節感とともに、神の息、私たちが動かす力に触れることとなります。そのときみなさんは、私たちの歩みを支える大きな力を同時に「思う」ことができることでしょうか。

(文学部宗教主事、宗教総主事)

第172回ランバス演奏会

「マーク・アンダーソン パイプオルガン・コンサート」

と き：5月28日(月)午後4時半開場 5時開演

と ころ：ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

<入場無料>

マーク・A・アンダーソン プロフィール：

教会音楽のために創設された米国プリンストンのウェストミンスター・クワイア・カレッジ(WCC)を優秀な成績で卒業した「音楽聖職者」。その後イーストマン音楽学校で音楽修士の学位を得、さらにインディアナ大学で指揮法とハーブシコードの博士課程コースを修了した。現在はフィラデルフィア市郊外のチェスナットヒル長老教会のオルガニストならびに聖歌隊・ハンドベルクワイア指揮者。更に最近では同教会を拠点に新たにスタートしたペンシルバニア・ガール・クワイアの指揮者も務める。

ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスのランバス記念礼拝堂では、学生音楽団体による恒例のミニコンサートが開かれます。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

5月31日(木) 関西学院大学応援団総部吹奏楽部

6月5日(火) 関西学院聖歌隊

6月11日(月) 関西学院大学ゴスペルクワイア "Power Of Voice"

6月12日(火) 関西学院ハンドベルクワイア

6月14日(木) 関西学院バロックアンサンブル

いずれも12時50分から13時20分まで、ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)にて。

CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

教職員・学生有志による日曜礼拝

授業期間中の第2第4日曜日に一部英語を用いるバイリンガル形式で礼拝が行われています。どなたでも参加できますのでどうぞお越しください。

午前10時~11時 関西学院会館ベーツチャペル

大阪梅田キャンパスチャペルアワー

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アブローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、授業期間中の毎月第2水曜・第4金曜にチャペルアワーを開催しています。

6/13(水) 18:00~18:20 1405教室

6/22(金) 18:00~18:20 1405教室

【メッセージ】水曜日 樋口 進(宗教センター宗教主事)

金曜日 田淵 結(大学宗教主事)